

ご使用になる前に

このたびは、『KnPicC30』をお選びいただき、ありがとうございます。ご使用前に、本書を必ずお読みください。

取り扱い上の注意

- ノイズの多い環境での動作は保証しかねますのでご了承ください。
- 発煙や発火、異常な発熱があった場合には、すぐに電源を切ってください。
- 本書に記載される製品および技術のうち、「外国為替および外国貿易法」に定める規制貨物等(技術)に該当するものを輸出または国外に持ち出す場合には同法に基づく輸出許可が必要です。
- 本製品に付属するマニュアル、回路図、ソフトウェアの著作権は(有)キコ・ネットが保有しております。これらを無断で転用、掲載、譲渡、配布することは禁止します。
- 本製品には、民生用の一般電子部品が使用されています。宇宙、航空、医療、原子力、運輸、交通、各種安全装置などで人命、事故に関わる特別な品質、信頼性が要求される用途でのご使用はご遠慮ください。
- 極端な高温下や低温下、または振動の激しい環境での使用はご遠慮ください。
- 水中、高湿度、油の多い環境でのご使用はご遠慮ください。
- 腐食性ガス、可燃性ガス等の環境中でのご使用はご遠慮ください。
- 基板の表面が水に濡れていたり、金属に接触した状態で電源を投入したりしないでください。
- 定格を越える電源を加えないでください。

マニュアルおよびソフトウェアのダウンロード

マニュアルおよびソフトウェアは、すべてインターネット上で公開されています。下記のアドレスから入手してご使用ください。

<http://www.kiko-asp.net/knpicc30/>

工場出荷時の状態

KNPICC30には、工場出荷時に**ブートローダ**(HIDブートローダ、UDPブートローダ)と**UDP通信制御プログラム**があらかじめインストールされています。工場出荷時の状態で、**HID USBライブラリ**と**UDPネットワークライブラリ**が使用可能です。

Visual Studio 2010 Express のインストール

KNPICC30 クラスライブラリ、およびサンプルプログラム内で、NET Framework 4 以前のNET Framework ライブラリを使用している場合があります。サンプルプログラムを再コンパイルするだけでなく、サンプルを実行する場合でも、Visual Studio 2010 Express (無償)をインストールしてください。実行に必要なNET Frameworkライブラリのすべてのバージョンがインストールされます。ネットワークにアクセスするサンプルは、サンプルの実行ファイルをファイアーウォールの例外に追加してください。

動作確認

PCと『KnPicC30』をUSBケーブルで接続します。『KnPicC30』にACアダプタを接続し電源を投入します。上記のアドレスより、「HID Device Manager」をダウンロードし解凍します。「HidDeviceManager.exe」をダブルクリックし実行します (path: hiddevicemanager_vXXX\HidDeviceManager\bin\Release)。『KnPicC30』のリセットSWを押します。「HidDeviceManager」下部のステータスバーに「Hid Bootloader is found: XX.XX」と表示されたら正常に動作しています。

ネットワークの設定とMacアドレスの確認

「HidDeviceManager」が動作したら、「通信設定」タブでネットワークの設定を行ってください。同時に「通信設定」タブに表示されているMacアドレスをメモしてください。「HidDeviceManager」の使用方法は、「HID Device Manager User Guide」を参照してください。この状態で、LANケーブルを接続すると、ネットワーク関連のサンプルプログラムが動作します。

HidDeviceManagerの表示

